

96
NO.25
VOL.3



【月刊リサイクルデザイン】は新聞古紙90%の再生紙を使用しています。お問い合わせは当組合へ。



RECYCLE
Design

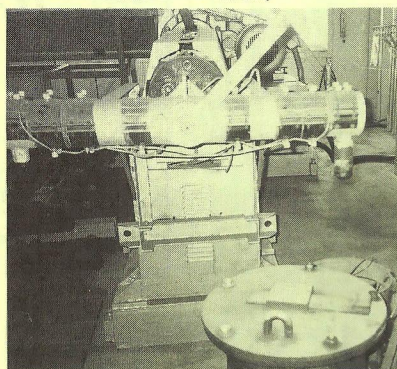
月刊 リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、
横浜市内の資源回収業者
の組合(137業者が加盟)
による、市民と組合員に
リサイクルの情報・回収
の実情を伝えるための
情報誌です



砕いたプラスチックを成形する機械



廃棄物の減量化や再資源化を進める上で重要なのは、発生した時点で分別を行うことですが、それが徹底していない現在、処分場(中間処分場)が果たす役割は決して小さくありません。関東周辺では今だに何でも焼却するだけという「野焼き業者」の多い中で、缶・ビンやプラスチックなどの再資源化に取り組んでいる中間処分場があると聞いて、出掛けてきました。

星の数ほどの プラスチックゴミから 再生品を作る

中間処分場の果たす役割

弱電メーカーの立ち並ぶ横浜市区の工業団地の一角に、株式会社デスポの近代的な工場がそびえ建っています。河合工場長に案内していただいていた見学しました。

一階では搬入されてくる廃棄物の中から、缶・ビン、金属類、プラスチックを分類し、残った可燃物を焼却していました。焼却には特に気を使い、有害物質が大気中に出ないように何度も改良を加えたそうです。

目指すプラスチックの再生場は、三階にありました。ここでは廃プラスチックを細かく砕いて、顔料を加え熱処理をして、イスやクイなどを作っていました。

一口にプラスチックといっても、その種類は多種にわたります。そしてポリエチレン・ポリプロピレン以外の物が大量に混入すると、熔融温度に差があるため「す」が

入ってしまうそうで、コストの問題とともに原料の選別も頭の痛い問題です。

紙ゴミや金属ゴミと比べると、材質や色、形状など、まさに星の数ほどあるプラスチックゴミから、安価で質のよい再生品を作り出すためには、「行政・メーカー・消費者が一体となった施策が必要」なわけで、それによるコスト負担で一時的に経済活動が停滞しても、地球環境を守る為にはやむを得ないというぐらゐの気持ちが必要だと思いました。

便利さ、手軽さの裏側にあるものを、今後も考え続けていきたいと思っています。

(山岡秀明)



持ち込まれた廃棄物を選別する

紙のリサイクルの歴史 のぞいてみませんか？

「紙のリサイクルって、いつ頃からやっていたんだろう？」と思ったことはありませんか。まあ、昔は「リサイクル」なんていわなかったでしょうが、江戸時代から足立区の農家では、冬の副業として江戸の街から排出される古紙を使った、漉返紙(再生紙)作りを行ってきました。この博物館には、当時の作業現場や、再生紙が積み上げられている紙問屋が復元されています。

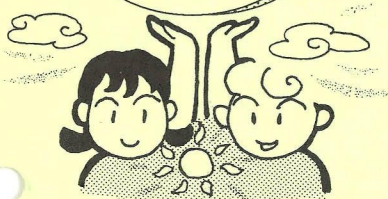
かなり深いカメラが埋め込んであります。冬の寒い時そこに入り寒さを避けるために作ったそう、当時の生活の知恵に驚かされます。すいた後はとりにあるローラーで紙を伸ばします。出来た再生紙はちよつと厚め。主にチリ紙・ぞうりの芯や張り子などに利用されてきました。

ここにはほかに、足立区の歴史やお祭りの山車なども展示されています。建物の外には広い庭園もあるので、ゆっくり散策してみてもいいかもしれません。

ひと味違った博物館へ、たまには出かけてみませんか？

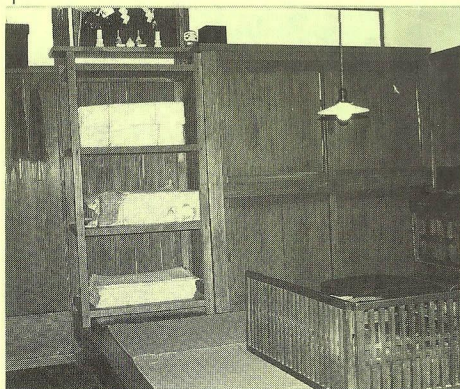
第7回 国際廃棄物会議展示会 ウエステック '96

住みよい日本と きれいな地球



- 日時 10月28日(月)～10月31日(木)
午前10時～午後5時
(最終日は午後4時まで)
- 会場 パシフィコ横浜
展示ホール・屋外展示場
- 入場料 一般 1,000円
学生 500円
団体(10人以上) 800円
- 主催 第7回国際廃棄物会議
実行委員会

リサイクルデザインも出展します。展示会当日はリサイクルデザイン編集スタッフも参加する予定ですので、ぜひ会場に出かけて、声をおかけください。



紙問屋の帳場。奥に再生紙が積み上げられている。

足立区立郷土博物館

足立区大谷田5-20-1
☎03・3620・9393
休館日 毎週月曜日
入館料 一般200円
小・中学生100円
JR 有馬駅北口より東武バス
・六ツ木都住行き 博物館前下車
・六ツ木団地・八潮車庫・木曽根行き
大谷田五丁目下車 徒歩五分

●コピー用紙 (新聞古紙90%の再生紙)

平成8年8月現在

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5～9ケース
A4	2500枚	白(白度70%)	2,100円	2,000円	1,930円
		ピンク・イエロー・グリーン・サーモン	3,660円	3,480円	3,120円
B4	2500枚	白(白度70%)	3,200円	3,180円	2,800円
		ピンク・イエロー・グリーン・サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,800円	4,680円
B5	5000枚	白(白度70%)	3,200円	3,160円	2,780円
A3	1500枚	白(白度70%)	2,590円	2,560円	2,250円

●コンピュータ用紙 (β-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%)

入数	規格	5～9ケース
2000枚	白(白度70%)	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050



第6回

『花ゴザ』を生かす

▼一枚の花ゴザ座布団

夏の間お世話になった花ゴザの座布団、縁がほつれたりして使えなくなったりはありますか？花ゴザの模様や雰囲気を生かした小物は、どの部屋にも不思議とよく似合います。

▼花ゴザ織りの小物たち

①花瓶敷&②日除け 好みの大きさに切りとって、から、上下左右の順にバイヤスをくるむように貼りつけるだけです。

⑤名刺入れ

全体をバイヤスでくるむのですが、⑧の部分の先に、次に⑥の部分くるみます。最後に両側をめださない糸で縫います。

注1

固定はすべて両面テープ

島秀子

注2

部分はすべてバイヤステープ。絵柄と同じ色(い草色や紺色)のものが良く合うと思います。

④本のカバー

地図帳のように長年使うものはカバーが傷みます。まわりをぐるりと(上下左右の順)バイヤスでくるんでから、本の裏で貼りつけます。

注3

以上ほかに汚れたファイルのリフレッシュにもビッタリです。

注4

ところでこの花ゴザの座布団、我が家では二年前にいただいたものですが、もし私がいただかなければ捨てられていたと思います。エコサイクル家事研究家

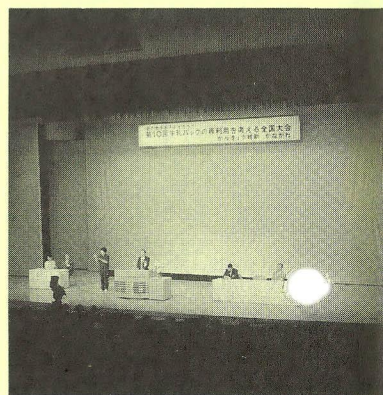
島秀子

③うちわ挿し

中にトイレットペーパーの芯やポテトチップスの丸筒などを入れてまわりを包んでから、上下も同じくバイヤスなどくるみます。倒れないように重しとして丸い小石を中に入れたり、壁かけ用には同色のリボンをつけます。

⑥メモ用紙入れ

先ず全体をバイヤスでくるみます。次に草カバーとメモの間に、薄いプラスチック板(梱包用のものをリサイクル)を貼りつけておくと、これが下敷き代わりになります。



かんきょう維新・かながわ

第10回

「牛乳パックの再利用を考える全国大会」から

牛乳パックの再利用

運動を通して、市民・行政・企業が一体となり、環境問題を考えようという「牛乳パックの再利用を考える全国大会」が、八月三日・四日にパシフィコ横浜で開催されました。十

回目を迎えた今年は、「かんきょう維新・かながわ」をテーマに、

参加者がそれぞれの地域でのリサイクル活動をリレートークで報告。ほかにも竹内鎌倉市長の記念講演や、ブラジルのジョゼ・ピニエロ&ボトのアイスコネクターが行われました。

展示ブースでは、行政・市民団体企業などが、日ごろ行っている環境活動を積極的にアピールし、多くの参加者も熱心に一つ一つのブースを見ていました。

四日の分科会にもたくさん参加者があり、様々な意見が交わされ、大盛況のうちに大会は終了しました。

再生紙を使ってみませんか！

私たちの資源回収で生まれた〈新聞古紙・上質古紙〉を含んだ再生紙です

地球環境を保護することにこだわり、環境汚染をなくすよう配慮して作りました。再生紙を使うメリットは、省エネルギー・ゴミ減量・森林保護に役立ち、しかも経済的なこと。私たちの願いは、地球の未来のために住みやすい環境を作ることです。

●リサイクルボーイ トイレットペーパー (上質古紙100%の再生紙) — さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース 3,360円	1ケース 3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。
*配送は、受注後2~3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。



オフィス古紙 共同回収



'96.7月

参加企業 14社
15,320kg
でした

アルミ缶 店頭回収



'96.7月

横浜市内スーパー他
105店舗
72,110kg
(3,716,000缶)
でした

横浜通り商店街 ダンボール回収

'96.7月

5,060kg
でした

リサイクルに伴う標準価格表 平成8年7月現在

品名	買入価格*	業者の売値 8/29日経新聞より
新聞	1kg 0~1円	1kg 7~8円
雑誌	1kg 0円	1kg 2~3円
段ボール	1kg 0円	1kg 8円
衣類くず	1kg 0円	1kg 5円
アルミ缶	1kg 10~20円**	

*集団回収には「買入価格」が適用されます。

**スチール缶などと選別してある場合の価格です。

★この価格は、500kg以上回収する団体に適用
されます（個別回収は除外）。

また取引条件により、多少の変化があります。

段ボールの回収標準手数料（集団回収以外）

★集団回収以外での段ボールの回収には、
1回3,000円以上の手数料がかかります。

★段ボールは必ず束ねて出してください。



What's リサイクル?

頭をひねってもわからないリサイクルのギモン大募集

10月1日から受付開始

専用
FAX

045・316・5122

家庭・学校・職場……。毎日の生活の中
でリサイクルに関して、ふとわからな
いと感じたことはありませんか？
誰かに聞きたくてもちよつと恥ずかし
かったり、くわしい知識のある人がま
わりにいなかったら、FAXを送って
ください。どんな小さなことでもOK。
リサイクルデザインに一言いいたいと
いう人も大歓迎！あなたの疑問をでき
る限り早く解決します（目標3日以内）。
FAXのご質問には、必ず住所・氏名・
FAX番号をお書き添えください。
FAX番号のご記入がないとお返事が
できませんのでご注意ください。
ギモンの中からリサイクルデザインに
採用させていただく場合もあります。
また、採用させていただいた方には、
リサイクルボーイ・トイレットペーパー
を差し上げます。

編集後記

♥リサイクルデザインもなんとか
3年目に突入しました。これもひ
とえに読者の皆さんのおかげです。
これからも変わらぬご支援をよろ
しく！新企画「What's リサイク
ル？」のほうも、よろしくお願い
します。（編集長）

■ちょっと一言■リサイクル組合
の古紙委員会で行なう古紙回収の
際に業者へ支払う奨励金を1円か
ら2円に戻すよう求める署名は、
37,794件集まりました。8月2日、
陳情書と合わせて市長に提出する
ことができました。ご協力いた
だきありがとうございました。

バックナンバー差しあげます。

送料のみご負担ください。

お申し込みはお電話で。

☎045・316・4050 担当竹澤

“リサイクルデザインClub” 会員募集

月刊リサイクルデザインは、
市内の一部の区役所・地区
センターで無料配布してい
ますが、会員として定期購
読して支えてくださる方も
募集しています。

ご希望の方は、1年分1,000円（郵送料相当）を
郵便局の振替用紙を使ってお振込みください。
口座番号 00210-3-64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合

お届けは毎月20~23日。特にご指定がなけれ
ば、最新号からお送りします。

また、イベントなどについての情報を、別途お
知らせします。



月刊 リサイクルデザイン
第25号

発行日 1996年9月15日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所
横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220

横浜市西区平沼1丁目33番1号
東洋建物横浜ビル5階
TEL 045・316・4050
FAX 045・316・6050

スタッフ

山岡秀明・荒川誠・武松昭男
杉山宜利・竹澤留美

アドバイザー 佐々木美智子
ライター 島秀子
制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング